

日本心療内科学会 会員の皆様へ

会員の先生方におかれましては、日々の診療などお疲れ様でございます。

日本心療内科学会 災害支援プロジェクト委員長の村上典子です。

新型コロナウイルス感染症流行の第3波は、首都圏での緊急事態宣言発出など、危機的な状況が続いております。

災害支援プロジェクト委員会としては、コロナ禍も災害の一つという観点で、情報発信していけたらと思っています。

4月に、日本赤十字社の「新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に対応する職員のためのサポートガイド」を

会員の皆様にご案内させていただいておりますが、その後、第2波に備えて夏頃に「新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に対応する職員のためのサポートガイド Vol.2～経験知の共有～」

が発行され、9月から、日赤本社のHPからダウンロードできるようになっております。

（既にご存知の方もいらっしゃるかと思いますが）

http://www.jrc.or.jp/activity/saigai/news/200911_006383.html

「経験知」という言葉が示すように、実際にCOVID-19に対処した全国の赤十字病院の経験や工夫を共有するためのものです。

内容は項目ごとに分かれて、以下のようになっております。

- * デイリーミーティングのススメ
- * 職員や家族などの不安や悩みへの対応
- * もしもスタッフが感染したら？ 院内感染が発生したら？
- * 職員を守るための組織づくりのヒント
- * 組織の一体感を高めるためのヒント

どうか、お役立ていただけましたら幸いです。

皆様もどうぞ、ご自愛ください。

2021年1月8日

村上典子

神戸赤十字病院心療内科 部長